

# ブリティッシュ・カウンシル 組織紹介

2011年10月8日

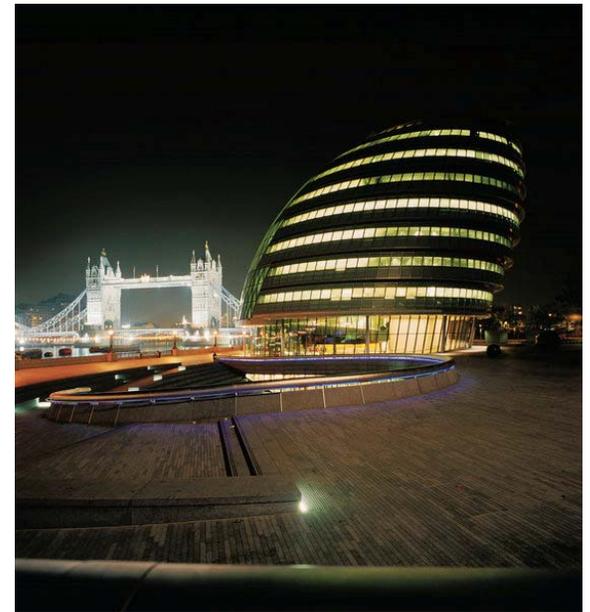
# ブリティッシュ・カウンシルとは

- 英国の公的な国際文化交流機関
- 英国では公益団体 (Charity) (非営利組織) として登録
- 特定の省庁の直下に属さない無所属の非政府公共機関として運営



# 組織概要

- 組織名：ブリティッシュ・カウンシル
- 本部： 英国、ロンドン
- 創立： 1934年
- 代表者： チーフ・エグゼクティブ マーティン・デイビッドソン  
(Martin Davidson, Chief Executive)
- 総裁： エリザベス二世女王陛下



# 目的

## ■ 目的

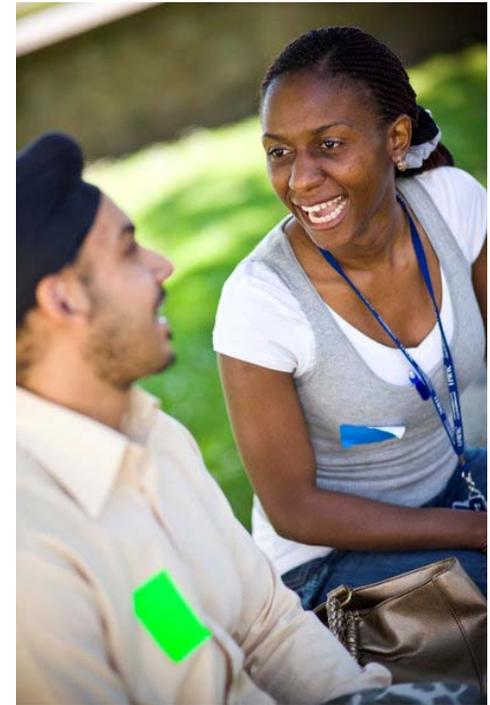
ブリティッシュ・カウンシルは、世界中で、英国と各国の人々のために国際的な機会を創出し、人々と間に信頼を築きます。

The British Council creates international opportunities for the people of the UK and other countries and builds trust between them worldwide.

## ■ ビジョン

様々な危機にさらされる人類の美しい世界の中における英国の将来の発展や安全は、あらゆる文化を持つ人々が、教育、相互理解、尊敬と信頼に基づいて、互いに共生し、協働することにかかっている。

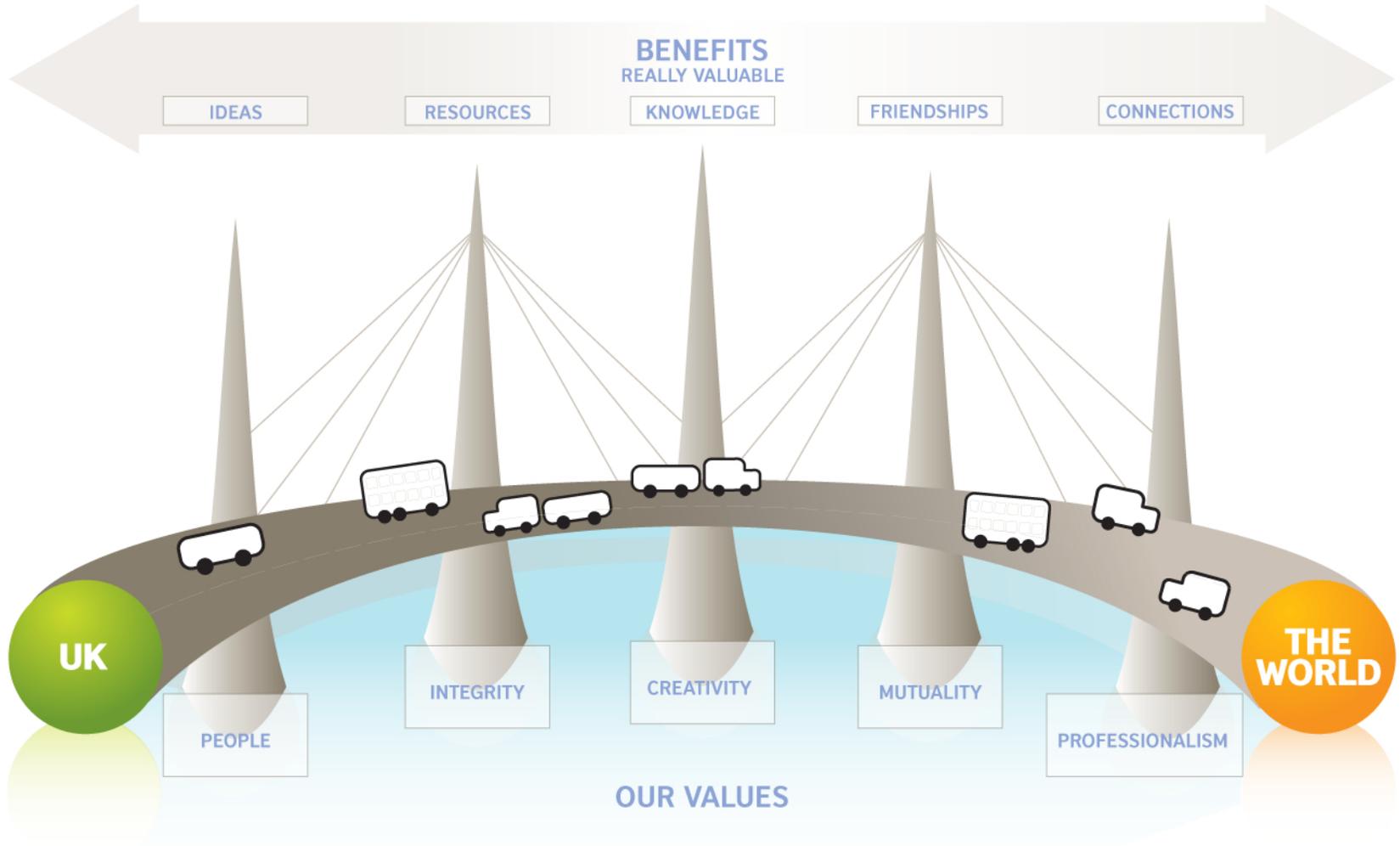
The future for the UK and every nation in this crowded, dangerous and beautiful world depends on people of all cultures living and working together on foundations of education, mutual understanding, respect and trust.



# 'THE BRIDGE'

## OUR PURPOSE

To build mutually beneficial relationships between the UK and other countries and to increase the appreciation of the UK's ideas and achievements



# 活動拠点

世界100か国以上で活動



# 沿革

- 1934年 「The British Committee for Relations with Other Countries」として、英国政府により創立
- 1936年 名称を「British Council (ブリティッシュ・カウンシル)」に変更
- 1938年 最初の海外センターを開設
- 1940年 英国国王ジョージ6世のもと、王立憲章(Royal Charter)により法人化
- 2005年 英国パブリック・ディプロマシー・ボード (市民外交諮問委員会)\*の組織として認定
- 2009年 創立75周年

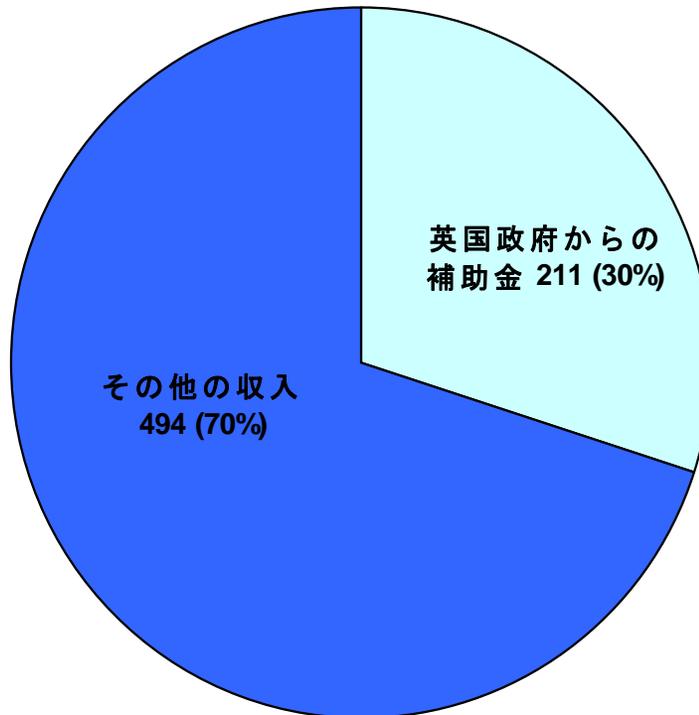


※パブリック・ディプロマシーは、英国外における英国に対する印象を良好に影響する取り組みです。パブリック・ディプロマシー・ボードには、ブリティッシュ・カウンシルのほか、英国外務省とBBC World Serviceが含まれます。

# 財源

## ■ 収入

(2009年度(2009年4月～2010年3月))



単位：百万ポンド

その他の収入には、英語コース、試験、パートナーシップ(事業受託/協賛/助成)、その他(為替変動調整分など)からの収入を含む。

# 日本における沿革

1953年 東京都中央区の丸善ビルに日本代表事務所を開設

1960年 日英文化協定が調印  
両国の文化交流を促進するための公的な代表機関に

1986年 東京都新宿区神楽坂に移転  
チャールズ皇太子を迎え、  
ブリティッシュ・カウンシル東京センター(文化交流部門)と  
「ケンブリッジ・イングリッシュスクール」(英語コース)を開所

1999年 組織名称をブリティッシュ・カウンシルに統一

2003年 日本での活動50周年

# 日本における主な活動分野

**英語**

英語コース  
試験

**教育と社会**

高等教育連携  
英国留学  
環境・科学  
社会起業家

**アーツ**

# 英語: 英語コース

- 日本で25年以上の歴史
- 講師は全員、英語を教える国際資格と、平均10年以上の英語教育経験を有す
- 主な開設コース
  - 一般向けコース
  - 企業・団体向けコース
  - 大学向けコース
  - 学校向けコース
  - 小・中学校の教員研修、セミナー



# 英語:試験

## ■ 個人、企業・団体・学校向けに、各種試験を実施

### • IELTS

(財)日本英語検定協会との共同運営により、  
英語運用能力試験「IELTS」(アイエルツ)を実施

### • 英国の高等教育機関や資格授与団体の試験

英国の高等教育機関や通信教育プログラムの  
単位認定試験職業資格試験

### • Cambridge International Examinations

やEdexcelの試験の代行

GCSE (General Certificate of  
Secondary Education)

ASおよびAレベル試験



# 教育と社会：高等教育連携

- 新しく、かつ、持続的なパートナーシップ構築のための機会創出
  - 大学の国際化に関するシンポジウム、ワークショップの開催  
(日英学長会議、国際教育フォーラムGoing Global)
  - 大学の国際化に関する職員研修機会の提供  
(英国大学視察訪問、英語研修、国際化と大学ブランディング)
  - 日英国際産学連携の推進  
(日英高等教育連携スキーム)



# 教育と社会：英国留学

## ■ 若い人々が夢を実現し、才能を開花させるための支援

- **英国留学に関する情報やアドバイスを提供**
  - 英国留学フェアなどの留学イベントの開催
  - 留学エージェント向けトレーニングの提供
  - 英国の大学の教授による短期間の体験コースを開講
  - 英国外務省が提供するチーヴニング奨学金を募集
  - 英国の大学・大学院の卒業生のためのネットワークを運営
- **日英の教育機関の戦略的パートナーシップを強化し、大学間提携を促進**
  - 日英の大学間の交換留学を促進
  - 日英の大学による国際ナショナル・オフィスの設立を支援



## 教育と社会：環境・科学

- 科学と技術に対する若者の興味を喚起し、地球温暖化について意識を高め議論する場を提供
  - 持続可能な社会を実現するプロジェクト支援「E-idea コンペティション」
  - 子供向け科学実験講座若「クリスマス・レクチャー」

## 教育と社会：社会企業化

- 知識や経験を共有するプラットフォームや、ネットワークやパートナーシップの機会を提供
  - 東アジア地域社会企業家国際シンポジウム
  - 日英社会企業家シンポジウム
  - 英国視察プログラム



# アーツ

- 革新的で多様な英国のアートを紹介
  - 英国と日本の人々が創造性を共有し、理解を深め合う機会を提供
- 日英のアーティスト、アート機関、政策関係者などとのネットワーク作りを促進
- 主な活動
  - 2012年ロンドン五輪関連文化プログラム「アンリミテッド」
    - 障害のあるアーティストの活動を支援
  - 「デジタル・クリエイティブ・カンファレンス」
  - ホームレス自立の促進団体「ストリートワイズ・オペラ」招聘
  - 日英キュレーター交流プログラム



# デジタルの活用

- WEBサイトからの積極的な情報発信
- ソーシャルメディアの活用

twitter

@JapanBC, @BCJapanArts, @BCJapanSE, @BCJapanEnglish

facebook

[www.facebook.com/BritishCouncilJapan](http://www.facebook.com/BritishCouncilJapan)

NING

You Tube

vimeo

USTREAM

flickr